

# ふやさないのき 愛

犬・ねこの不妊去勢手術を受けさせましょう！

『不妊去勢手術はかわいそう』と思う人は多くいますが、しないこともかわいそうなことなのです。



動物は子孫を残そうとする本能があり、自分で繁殖をコントロールすることはできません。

飼っている動物の数が増えすぎると適切な世話が行き届かず、動物の糞尿や泣き声などで周辺の住民にも迷惑となります。

繁殖をのぞまないのであれば、オスもメスも不妊去勢手術を受けさせてください。

## ○ 犬の繁殖について

メス犬は、生後1年くらいで子犬を産めるようになります。年2回発情し、1回の出産で5～10頭の子犬を産みます。

## ○ ねこの繁殖について

メスねこは、生後8ヶ月くらいで子ねこを産めるようになります。初春から晩秋にかけて発情・妊娠・出産を2～3回繰り返します。交尾の刺激で排卵するので、交尾すればほぼ100%妊娠し、1回の出産で4～8匹の子ねこを産みます。

### 【不妊去勢手術の主な利点】

- 1 発情期の心身のストレスがなくなる。
- 2 のぞまない妊娠や交尾がなくなる。
- 3 卵巣、子宮、精巣、前立腺の病気のリスクがなくなる。
- 4 発情期特有の困った行動がなくなる。(鳴き声、マーキング、ケンカなど)



## 問い合わせ先

広島県動物愛護センター（広島市、呉市、福山市を除く県内全域） TEL 0848-86-6511

広島市動物管理センター（広島市内） TEL 082-243-6058

呉市動物愛護センター（呉市内） TEL 0823-70-3711

福山市動物愛護センター（福山市内） TEL 084-970-1201

広島県動物愛護管理推進協議会